



For Immediate Publication

R&AとUSGAは2028年からゴルフボールのテスト条件を改正する決定を発表

- 一貫して増加する飛距離とゴルフの持続可能性に対処するためにテスト条件を改正
- レクリエーションゲームへの影響は最小限に抑える

2023年12月6日セントアンドリュース（スコットランド）スコットランド、トリバティーコーナー（N.J. USA）：R&AとUSGAは標準総合距離（ODS）によるゴルフボールの適合性テストに用いられるテスト条件を更新し、それは2028年1月から発効となります。この決定は、レクリエーションゴルフへの影響を最小としながら、増加する飛距離がゴルフの長期的な持続可能性に与える影響を減じることを目的としています。

改定されたボールテスト条件は以下の通り：クラブヘッド速度125mph（ボール速度183mphと同等）；スピン量2220rpm；打ち出し角11°。20年前に規定された現行の条件は、120mph（176mphと同等）、2530rpmで10°の打ち出し角。

この改定された条件は、世界中のツアーからのデータと数年かけたゴルフの分析に基づいており、ODS（制限値は変更されないままで、317ヤード+測定誤差3ヤード）がゴルフのロングストヒッターの能力を示し続けることを確保することを意図しています。2023年のゴルフのロングストヒッターたちのボール速度の分析は、速度の速い上位10名の平均は186mphであることを示しており、一方で上位25名のボール速度の平均は183.4mphでした（ボール速度の最も速いプレーヤーの平均は190mph）。

ロングストヒッターたちは13～15ヤードほど飛距離減となることを見込まれます。平均的なプロフェッショナルツアーやエリート男子プレーヤーは9～11ヤードほど飛距離減となることを見込まれ、平均的なLETやLPGAのプレーヤーは5～7ヤードほど飛距離減となることを見込まれます。

このテスト速度の変更は、ほとんどのレクリエーションゴルファーたちの飛距離への影響は最小（5ヤード以下）となることを見込まれます。研究では、男性ゴルファーの平均スイング速度は93mph、女性プレーヤーは72mphであることを示しています。

2027年に適合と承認される既存のボールは、ゴルファー、製造業者、そして小売店にさらなる調整時間を与えるために2030年1月になるまではレクリエーションゴルファーたちが引き続き使用する

ことができます。こうした決定はこのプロジェクトが開始されたときに統轄団体によってなされた誓約と一致しています。

現在市場に流通しているゴルフボールのモデルのかなりの部分とゴルフを通じて適合性評価のために提出されたすべてのゴルフボールモデルの30%を超えるボールは、こうした変更が行われた後でも適合のままであることが見込まれます。

「私たちはこの決定はゴルフの持続可能な未来を達成し、ゴルフの完全性を維持し、環境への責任を満たすための有力な方法のひとつであると確信しています。私たちが講じた手段は、“ひとつのゴルフ”の精神を維持することがゴルフ産業にとってとても重要であると考えられた一方で、慎重に検討され、修正されました。重要なこととして、レクリエーションゴルフ愛好者たちへの影響も最小に保っているということです。将来の世代が、私たちがしているのと同じく、ゴルフのユニークなチャレンジを楽しむことができることを確保するために、私たちは今行動しているのです。」とR&AのCOEであるマーチン・スランバー氏は述べています。

「ガバナンスは難しいものです。そして、何千もの人たちが私たちはやり過ぎだと主張する一方で、同じくらいの数の人たちは長期的にゴルフを保護するために十分やっていないと言うことでしょう。しかし、当初から私たちは偏見なしにゴルフにとって正しいことをせざるを得ませんでした。私たちが言ってきたように、何もしないという選択肢はありません。今ここで適切な行動を取らなければ、将来のゴルフを保護するとう責任を放棄することになるでしょう。」とUSGAのCOEであるマイク・ワン氏は述べています。

この決定通知は[ディスタンスインサイト](#)プロジェクト（2018年に開始され、データを収集し、研究を共有し、ゴルフコース所有者、プレーヤーたち、ゴルフ全般の利害関係者からのフィードバックに回答した）を通じたゴルフの歴史における問題の最も綿密で包括的な調査に仕上がっています。世界的な主要な7つのツアーから提供されたデータもまた統轄団体（2015年から毎年年度ドライビングレポートを発行）によって分析されました。

このレポートは統轄団体が共同で発行した「[ディスタンスインサイトプロジェクトからの結論：ゴルフにおける飛距離の影響](#)」に続き、継続する飛距離の増加とその結果としてコースを長くしていく傾向に対処することがなぜゴルフの長期的な持続可能性にとって必要であるのかの理由を共有しています。

すべてのゴルフボールとクラブの製造業者には火曜日にこの決定が伝えられ、完全な技術的な詳細と施行のタイムラインが提供されました。この決定通知は、6年間という時間を通じて、広範囲に及ぶ研究と製造業者やその他の利害関係者から受け取ったフィードバックを考慮に入れており、用具規則制

定過程の一部として2021年に始まった複数の「関心のある分野」と「提案」にしたがっています。

手紙と技術的な文書のコピーはwww.RandA.org/distance-insightsで閲覧できます。

受け取った広範囲に及ぶフィードバックは、ひとつのプレーの規則と用具規則を維持することがゴルフにとって極めて重要であり、ゴルフ全体に適用するべきであるという世界的な所感でした。製造業者からのフィードバックにより、施行のタイムラインはエリートとレクリエーションプレイヤーたちのための新しい製品のイノベーションと製造により多くの時間を認めるために、2028年まで伸びる結果となりました。

この新しいボールのテスト条件に加え、統轄団体は下記を行います：

- **用具規則に規定されている上限を超えるドライバーとなり得る「ドライバーのクリープ」をより良く検知するために検査方法を拡大します。**これは、現在は許容誤差レベル内であるが、通常の使用を通じて上限を超える可能性が高い特性時間（CT）を有するドライバーモデルを特定し、積極的に対処するための提出されるドライバーの試験方法の変更です。
- 私たちはドライバーの監視を続け、飛距離に関連する実行できる追加の選択肢を詳しく調査します。具体的には、私たちはドライバーの許容性と中心を外れたヒットでドライバーがどのように動作するのかを研究します。これは現在行われている見直しであり、私たちはミスヒットに対して中心でのインパクト位置に報いるための手段として潜在的に規制し得るドライバーのデザインの特徴を特定するために製造業者を含む産業界からのインプットを求めており、連携を続けます。

R&AとUSGAはゴルフの基本要素を保護し続けるという最重要となる原則に導かれます—総距離を含み、ゴルフコースの完全性を保護すること、そして成功には様々な技術が必要であることを確保すること。

より距離の長いゴルフコースは水や栄養素などのさらなるリソースを必要とし、リノベーションやティーやバンカーといった移動要素のコストは上昇を続け、飛距離の増加の結果としてその他の長期的な影響も明らかになっています。統轄団体は、ゴルフが持続可能な長期的な将来を享受するつもりならば、経済的及び環境への影響はコントロールされなければならないと考えます。

標準総合距離(ODS)は1976年に初めて導入され、過去に3度（1980年、2002年、2004年）更新されてきました。今回のテスト速度の更新は、当時のロンゲストヒッターに基づいて現行の基準が規定された2004年以来となります。

ディスタンスインサイトプロジェクトの研究と完全な技術データはwww.RandA.org/distance-insightsで

閲覧できます。

編集者への注

The R&A について

スコットランド、セントアンドリュースに本拠地を構えるThe R&Aは全英オープン、エリートアマチュアイベント、国際マッチ、そしてランキングを運営しています。The R&A と USGA は、それぞれ別の管轄下で運営しながらも、ひとつのゴルフ規則、アマチュア資格規則、そして用具基準を施行することで、共同してゴルフというスポーツを世界的に統轄しています。The R&A はR&Aルールズリミテッドを通じて、アメリカ合衆国とメキシコを除く全世界でこのスポーツを管轄しており、164 のアマチュアやプロフェッショナルの団体の同意を得て、145 ヶ国で 3,600 万人を超えるゴルファーのために活動しています。

The R&A はゴルフのために働くこと尽力し、国際的なゴルフの成長、持続可能なゴルフ施設の開発や管理を支援します。さらなる情報は www.RandA.org にアクセスしてください。

USGA について

USGA はゴルフというゲームを称賛し、仕え、促進する非営利団体です。1894 年に創設され、私たちは U.S.オープンや U.S.女子オープンを含め、ゴルフにおける最高峰のプロフェッショナルやアマチュアの多くの選手権を実施しています。The R&A と共に、私たちはプレー、用具、ハンディキャップ、そしてアマチュア資格のグローバルなセットを通じてこのスポーツを統括しています。ニュージャージー、リバティーコーナーにある USGA キャンパスは、科学とイノベーションが将来に向けた健全で持続可能なゲームを支持するこの協会の研究テストセンターの所在地です。このキャンパスは世界的に最も包括的なゴルフの遺物のアーカイブを収集することでこのゲームを称賛している USGA ゴルフミュージアムの拠点でもあります。さらなる情報は www.usga.org にアクセスしてください。

メディア連絡先:

Mike Woodcock, Director of Communications, The R&A mikewoodcock@randa.org;
+44(0)7584 071246.

Janeen Driscoll, USGA Director, Brand Communications jdriscoll@usga.org; 910-
690-9711.